

長崎県の保護犬保護猫ビフォーアフター展 in平戸

動物の愛護と適正な飼養についての理解と関心を深めるため、9月20日～26日は動物愛護週間と定められています。

期間中、平戸市では「長崎県の保護犬保護猫ビフォーアフター展in平戸」(いのちつなぐ主催)を開催します。

捨てられたり、虐待されていた不幸な犬猫たちが、新しい里親とめぐり逢い、幸せに暮らしている様子を写真でお伝えします。

また、会場では猫のお困りごとの相談会や、県内の小学生が描いた絵画の展示もを行います。

犬や猫は、私たち人間の大切なパートナーです。

この機会に、動物愛護につ



いて考えてみませんか。ご来場をお待ちしています。

○とき 9月20日(金)午後～26日(木)

○ところ 田平町民センター 大ホール(田平町山内免2701)

○入場料 無料

問 市民課生活環境班 ☎22-9121

—地域でいきいき—通いの場 VOL.88

平戸市内各地域で、週に1回以上、「平戸よかよか体操」や趣味活動を行う住民主体の通いの場を紹介します。

☎長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎22-9133

「100団体目として設立！」

令和6年7月、市内100団体目の通いの場として設立した、田平町山内地区の「山内百桜会」。平戸よかよか体操以外にもさまざまな活動に取り組みます。

やまうちひやくおうかい
山内百桜会 代表/大内 和子 さん

活動日/毎週木曜日 午前10時～

活動場所/山内公民館

開催地区/田平町山内地区

特 徴/平成26年度から「いきいきサロン桜」として活動。交流の場の確保や介護予防運動に力を入れるため、通いの場を設立しました。



「平戸よかよか体操」CD・DVDを無償貸し出し中です！また、平戸市ホームページでも動画を公開しています！

9月のオレンジカフェ日程表

※参加料がかかる場合があります。

平戸市内各地域でオレンジカフェを開設しています。内容は、脳トレ、認知症予防講話、情報交換、茶話会、専門職相談など、事業所ごとに異なります。参加する際は、下表の連絡先に事前にご連絡ください。

名称	とき	ところ	連絡先
認知症予防カフェ「とかじん」	9月29日(日) 10:00～12:00	デイサービスセンターとかじん(岩の上町)	デイサービスセンターとかじん (☎23-3388)
介護予防カフェ「毎快Deカフェ」	9月7日(土) 9:00～11:00	木引田介護スクエア内(木引田町)	リハビリ特化型通所介護毎快 (☎22-7154)
介護予防カフェ「よろうで喫茶」	9月17日(火) 10:15～12:00	平戸市社会福祉センター(岩の上町)	平戸市社会福祉協議会 (☎22-2180)
認知症予防カフェ「およりよ」	9月28日(土) 10:00～11:30	ホープドリーム(職人町)	地域包括支援センター (☎22-9132)
介護予防カフェ「えつなん」	9月8日(日) 10:00～11:30	平戸荘デイサービスセンター(紐差町)	代表 濱田 (☎090-3850-8153)
認カフェ「いなほ」	9月19日(木) 13:30～15:00	和く話く交流館(生月町)	いなほグループ (☎53-3012)
介護予防カフェ「ゆ～らり」	9月18日(水) 10:30～12:00	生月高齢者生活福祉センター(生月町)	平戸市社会福祉協議会生月支所 (☎53-2615)
介護予防カフェ「ふれあいカフェ」	9月12日(木) 14:00～16:00	大島高齢者生活福祉センター(大島村)	平戸市社会福祉協議会大島支所 (☎55-2100)
介護予防カフェ「ニコニコ」	9月5日(木) 13:30～15:00	平戸市福祉保健センター(田平町)	平戸市社会福祉協議会田平支所 (☎57-2223)
介護予防「ふれあいカフェ」	9月18日(水) 10:00～11:30	東地区交流センター(田平町)	田平まちづくり協議会 (☎29-9008)

川劇変臉



国際交流員
張 芸
(チョウ・ゲイ)
(中国出身)

私は、日本の夏祭りや、地元住民が積極的に参加する雰囲気大好きです。

その中で最近、長崎県民が「変面ショー」を非常に好んでいることに気がきました。「変臉」は中国の劇として有名ですが、「川劇」に由来することを存知ですか？

川劇は四川地方に起源を持つ劇種で、長い間、地元一般市民の生活に溶け込み、愛されています。私は四川省出身なので、日本で見られるのとても嬉しく感じます。

川劇では、登場人物の感情の劇的な変化に対応するため、変臉、扯臉(顔を引き裂く)、擦暴眼(目を拭う)などの特殊技術を発明しました。これらは、観客に気付かれ

ないよう舞台上で使用される登場人物の顔の表情を瞬時に変える強烈な演出効果を生み出します。

また川劇の臉譜は、中国の伝統文化や中国人の長年の鑑賞習慣に基づく色で人物の基本的な特徴を表現します。

例えば、赤は忠義の人物(関羽など)、白は狡猾な人物(曹操など)、緑や青は義賊や残忍な人物を表します。また、金、銀、灰色は神秘的なもの(仏、神、仙人、妖、鬼など)を表現するのによく使われます。



▲(提供)日本川劇変面芸術家協会、変臉俳優姜鵬氏、(撮影) Kazuya Iguchi氏

問 文化交流課交流推進班 ☎22-9143